

## Excel 課題 No.3

担当者 藪 哲郎

### ◆ 解答手順

1. kaday-excel-3-q.csv を「右クリック」→「対象をファイルに保存」で適当な場所に保存しなさい。
2. kaday-excel-3-q.csv は csv 形式と呼ばれるファイルです。テキストファイルなので、Word, Excel, メモ帳など様々なアプリケーションで開けます。メモ帳で開いて内容を確認して下さい。各行の要素はコンマで区切って記述されています。
3. Excel を起動し、空白のブックを新規作成しなさい。「データ」→「外部データの取り込み：テキストファイル」→「カンマやタブなどの・・・」→「カンマにチェックを入れる」で kaday-excel-3-q.csv を読み込みなさい。

ダブルクリックして kaday-excel-3-q.csv を開いてはいけません。そうしてしまった場合は、最初に「名前を付けて保存」し、ファイルの種類を Excel ブック(\*.xlsx) に設定して下さい。

4. 以下に示すようなシートを作成しなさい。

操作手順は以下の通りです。オンラインテキストに途中経過の様子がありません。

- a. ユーザーID は学籍番号の下 5 桁を取り出した文字列に対して、先頭に kok または eig をつける。

使う関数：right &(文字列の連結)

- b. カナ氏名を苗字と名前に分解する。苗字と名前の間は全角空白です。

使う関数：find len left right (または mid)

- c. 以下の 5. の操作を行う。
- d. 不要な行や列を削除する。

数式の参照元となっている列を削除すると、数式が入力されているセルの値がおかしくなってしまいます。このときは、一旦別の列に値をコピーします。「コピー」→「貼り付けの下 ▼マーク」→「形式を選択して貼り付け」→「値にチェックを入れる」です。

5. シートの中に「挿入」→「テキスト：テキストボックス」でテキストボックスを作成し、以下の問いの答えを書きなさい。関数の中に書くセルの列や行は適当でよい。
  - a. 学籍番号の下 5 桁を取り出すときに使用した関数表現を記述しなさい。
  - b. カナ氏名の長さを取り出す関数表現を記述しなさい。
  - c. カナ氏名中の空白の位置を取り出す関数表現を記述しなさい。
  - d. カナ苗字を取り出す関数表現を記述しなさい。
  - e. カナ名前を取り出す関数表現を記述しなさい。

ユーザーID	学生氏名	カナ苗字	カナ名前	性別
kok82051	宇野 新人	ウノ	ニイト	男
kok82052	岡本 静子	オカモト	シズコ	女
kok82053	加藤 貴子	カトウ	タカコ	女
kok82054	京都 教子	キョウト	キョウコ	女
kok82055	久保田 真由美	クボタ	マユミ	女
途中略				
kok82069	弓削 長介	ユゲ	チョウスケ	男
kok82070	渡辺 明子	ワタナベ	アキコ	女
eig82101	赤井 聖子	アカイ	セイコ	女
eig82102	井上 英治	イノウエ	エイジ	男
eig82103	江藤 浩一	エトウ	コウイチ	男
途中略				
eig82120	米村 一郎	ヨネムラ	イチロウ	男